

平成25年度 第1回文化財審議会会議

会 議 録

- 日 時 平成26年2月19日(水) 13:30～16:00
○場 所 八日市場ドーム 会議室
○出席委員 山崎貞幹会長、小川知至副会長、大野泰生委員、渡辺重雄委員、
加瀬靖之委員、木内新委員、八木幸市委員(7名)
○欠席委員 井上俊仁委員、尾高宗一委員、西山太郎委員(3名)
○事務局 池田教育長、佐藤生涯学習課長、米元生涯学習室長、
生涯学習班實川統括、田中

1. 開 会 米元室長が進行
2. 会長あいさつ 山崎貞幹会長
3. 教育長あいさつ 池田教育長
4. 議 事 山崎会長が議長として進行

(1)平成25年度文化財関係事業について(報告)

<事務局説明>
資料に基づき説明。

主な意見、質問および回答等

特になし。

(2)「市指定飯高神社拝殿・瑞垣調査事業」について(報告)

<事務局説明>
資料に基づき説明。

主な意見、質問および回答等

委員：同じ敷地にある妙福寺で、客殿を新造するという事で、
寄付が募られたばかりであるので、神社の修理について
すぐに基金が集まるとは思えない状況である。

事務局：途中概算であるが、構造補強だけで、千何百万円の金額が
示されており、この金額で周囲の支えの棒を取るのか、
または、他の修理に力を注ぐのかという事について、
今後、詳しい報告書が出てから、審議いただく事となる予定である。
ただし、あくまで修理は所有者が行うものであり、市が補助を
できるのは、多くて50%までであるので、修理につながるかは
難しい状況である。

委員：建物周囲にある支えを取るにしても、費用がかかることであるし
当分このままとなるか。

(3) 「飯高寺鼓楼保存修理事業」について（報告）

＜事務局説明＞

資料に基づき説明。

主な意見、質問および回答等

特になし。

(4) 市指定有形文化財「妙廣寺」釈迦堂修理について（報告）

＜事務局説明＞

前回の審議会で、妙廣寺釈迦堂修理について、市指定文化財の解除には至らないが、所有者へ「扉を古色に塗る事」「床下を以前の素材である木板に戻す」よう勧告してはいかかがとの意見が出された事を、所有者に伝えた。

所有者からの回答としては、妙廣寺釈迦堂建設時の古文書があり、その仕様に従って修理をしたとのことであった。

主な意見、質問および回答等

委員：前回、指定解除には至らないという判断が出ているので、

現状で認めていくしかないのではないか。

事務局：保存上の問題が出た場合や、修理の際は、すぐに教育委員会へ連絡を頂くよう、所有者へも伝える。

(5) その他

市指定史跡式内社老尾神社の看板について（報告）

＜事務局：看板文面について説明＞

主な意見、質問および回答等

委員：オイオ神社、オイヲ神社、どちらの読み方か、確認したうえ、設置した方が良い。

5. 現地視察（14：30～16：00）

(1) 「飯高寺鼓楼保存修理事業」について（視察・報告）

＜設計監理を行っている（財）文化財建造物保存技術協会から＞

工事概要、進捗状況、修理に必要な茅の技術職人や茅場の管理について、説明があった。

併せて、飯高寺講堂内にて、飯高寺所蔵の日蓮宗宗宝を見学した。

主な意見、質問および回答等

委員「今後、飯高寺の収蔵資料が指定につながるか、検討して頂きたい」

6. 閉 会

詳細は別添会議資料による